

冷凍・空調機器に含まれる冷媒の二酸化炭素換算値の表示(冷媒の見える化)の実施について

2009年11月より、店舗用エアコンでは、冷媒の二酸化炭素換算値の表示(冷媒の見える化)を行っています。
 (社)日本冷凍空調工業会では、地球温暖化防止対策のための自主的取り組みの一環として、エアコンをはじめ冷凍・空調機器に含まれる冷媒の温暖化の影響度合いを表示する冷媒の「見える化」を行うことを決定しました。

この冷媒の「見える化」は、一般消費者や機器のユーザー、機器の設置工事・修理にあたられる方などの広い範囲の方々に対し、冷媒の大気中への排出による地球温暖化の影響をご認識いただき、使用時排出の削減、廃棄時回収率の向上を図ることを目的としています。

「見える化」は、以下の例示のように、当該機器に含まれる冷媒の温暖化の影響度合いを二酸化炭素に換算してその値を表示するとともに、廃棄時などの適切な処理を呼びかける注意喚起表示が行われます。

■表示内容及び表示方法

- ①機器本体(室内ユニットと室外ユニット)に、充てんされている冷媒量について地球温暖化係数(GWP)を用いて二酸化炭素の量に換算した数値(冷媒充てん量の二酸化炭素換算値)を表示しております。
- ②大気中への冷媒排出抑制に関する事項(廃棄時の適切な処理を呼びかける)を表示

冷媒	地球温暖化係数(GWP)*
R463A	1494
R410A	2090
R404A	3920

*CO₂を1とした地球温暖化係数。

フロン排出抑制法 第一種特定製品

(1)フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
 (2)この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
 (3)フロン類の量を、容易に消えない方法で下表に必ず記入してください。(上記の冷媒の種類および数量の控えを取っておくことを推奨します。)

種類および冷媒番号	数量 (kg)		地球温暖化係数
	出荷時	設置時	
定格銘板記載による	定格銘板による		3920
冷媒を充てんした事業者名	三菱電機(株)		—

KA79M988H01

R410A

フロン排出抑制法 第一種特定製品

(1)フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
 (2)この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
 (3)フロン類の量を、容易に消えない方法で下表に必ず記入してください。(上記の冷媒の種類および数量の控えを取っておくことを推奨します。)

種類および冷媒番号	下記冷媒名欄記載による
数量 (kg)	
冷媒を充てんした事業者名	
地球温暖化係数	2090

〈表示ラベル例〉

■冷媒の二酸化炭素換算値

(1)コンデンシングユニット

シリーズ	形名	冷媒種	二酸化炭素換算値(トン)
全密閉冷凍機(屋内置)	M9A-03LAB	R404A	0.6
	M9A-04LAB	R404A	0.6
	M9A-04LATB	R404A	0.6
	M9A-E06LATA	R404A	1.2
	M9A-E08LATA	R404A	1.2
	M9A-E11LATA	R404A	1.2
	M9W-04LATB	R404A	0.6
	M9W-E06LATA	R404A	0.6
	M9W-E08LATA	R404A	1.2
	M9W-E11LATA	R404A	1.2
	M9W-E15LATA	R404A	1.2
	全密閉冷凍機(屋外置)	ERA-RP06B	R404A
ERA-RP08B		R404A	2.0
ERA-RP08HB		R404A	2.0
ERA-RP11B		R404A	2.0
ERA-RP15B		R404A	3.9
ERA-RP15HA		R404A	3.9
ERA-RP22A		R404A	3.9
ERA-RP22HA		R404A	3.9